

平成30年飛躍の年に...

機関誌6号で報告した蔵王猿倉イベントパークの管理・運営について、上山市長から

次の通り通知書が送付されましたので

お知らせいたします。

この件は、当会が創立以来念願
してきたものであり、果たす
役割は大きいと思います。



蔵王通信
硫黄

第7号
発行
NPO法人 蔵王鉱山の歴史を語り継ぐ会
山形県上山市蔵王字蔵王山2843-1
発行責任者 川口兼次
TEL.023-679-2211 FAX.679-2606
編集責任者 高橋正之
山形県上山市金谷530 TEL.023-679-2435

印刷所
有限会社 東洋企画印刷
山形県上山市四谷2-1-46
TEL.023-673-1648 FAX.673-1646

様式第4号
ス ポ 振 第 84号
平成29年12月25日

特定非営利活動法人 蔵王鉱山の歴史を語り継ぐ会
理事長 川口兼次様

上山市長 横戸長兵衛

指定管理者指定通知書

上山市公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例第4条の規定により、次のとおり指定したので通知します。

- 1 施設の名称
蔵王猿倉イベントパーク
- 2 施設の所在地
上山市永野字蔵王山3144番
- 3 指定期間
平成30年4月1日から平成35年3月31日まで

- 住様書に基づく業務を確実に
行うこと。利用拡大対策
を自ら工夫して進めること。
- 施設・大型機器等の整備に
ついては、市全体の計画の
中で優先順位を判断して実
施するものであることから、
基本的には現在の形の範囲
内で管理運営を行うこと。
- 管理地について、これまで
の経過から縁が深く、指定
管理以上の業務を担う意欲
が非常に強いと思われる。
- 指定管理料以上の環境整備
のための構想があり、それ
について市の対応をしっかりと
協議する必要がある。
- 蔵王鉱山への熱い思い、愛
着を施設管理に生かしてい
くことを期待する。
- 上山市蔵王猿倉の施設全体
の整備に対しての熱い思い
が伝わり強い意志が感じら
れた。
- 収支予算書の中の人件費の
ほか各事業主体は組織の誰
が手掛けるのかについて説
明があればさらによかった
と考える。
- 指定管理者の業務委託につ
いては問題ないと思料する。
- 川口兼次代表(蔵王鉱山の
歴史を語り継ぐ会)の指定
管理者として責任と情熱を
感じた。
- 施設の設定目的達成のため
に地域、利用団体との連携
については大いに期待したい。
- 全体的なプレゼンの中で想
定外の良い印象を受けた。
(人脈を持っていること。信念
を持ってやってくれていること。
現状の改善しなければならな
いことを自覚している。)今ま
でも蔵王猿倉イベント
パークが活性化すると思った。
- イベントパークの利用促進
が図られるよう、まずは提
案した事業内容を予算内で
確実に実施してほしい。
- 猿倉に対する愛着があり環
境整備に対する姿勢はうか
がえる。
- 初めての申請なので未知的
な部分があるが、受けられ
る体制は整っているものと
思料する。
- 誘客のための自主的な事業
展開を期待したい。

選定講評で出された意見

別紙3

感謝

29/9/30/1までのご報告

寄付者ご氏名

- 上山市
- 菱沼 秀男様・柴田 晴明様
 - 富塚 正明様・大場 重信様
 - R・M(匿名)様・蔵王地区会様
- 山形市
- 佐藤清美子様
- 会員氏名
- 小川美代子様・結城 昌男様
 - 草刈 栄作様・篠原 政志様

昭和26年6月吉日

土屋宇三郎氏(現当会副理事長 土屋健二氏の実父)

長女誕生記念として、
宿泊した画伯が描かれたもの
その後建設された刈田寮、
アパート、変電所、浴場、
事務所、用度、第3リフト、
貯鉱場などが描かれていない。
したがって「社宅回想録」については、
この画をもとに増設された施設を加え
更に検討することにした。



あの人この人 訪問記

工作課 菊地 政男さん

事務所裏で良く設計図を天日で感光コピー。「Sさん」と呼ばれ親しまれた菊地さん。野球では、村山さんと三遊間を組み、阪神の吉田義男のような華麗なプレイを見せていました。閉山後、建設業に転身、波乱の半生を過ごすも、奥様と穏やかに暮らしています。

——鉱山入社はどんな動機だったのですか？——

昭和27年に山形工業高校の先輩の菊地正男さんが、建築科を卒業。当時は就職難で、土木、機械科などと一緒に15人ほどで常盤成鉄を

受験したが、全員落第。担任がそれでは蔵王がどうかと勧められて採用された。職場は、工作課だった。相原課長、若生係長、それに私

だった。仕事は、鉱山の施設や住宅、道路の建設、管理。大工さんや鍛冶屋も抱えていた。10年ほど勤務し充実した青春を送った。

——事務所裏で設計図を焼いている人を見ました。菊地さんではなかったですか？——

住宅の建設等で良く設計図を書いた。事務所の仙居を寄りの空き地で、天日

——事務所裏で設計図を焼いている人を見ました。菊地さんではなかったですか？——

住宅の建設等で良く設計図を書いた。事務所の仙居を寄りの空き地で、天日

——事務所裏で設計図を焼いている人を見ました。菊地さんではなかったですか？——

住宅の建設等で良く設計図を書いた。事務所の仙居を寄りの空き地で、天日

——事務所裏で設計図を焼いている人を見ました。菊地さんではなかったですか？——

住宅の建設等で良く設計図を書いた。事務所の仙居を寄りの空き地で、天日

——事務所裏で設計図を焼いている人を見ました。菊地さんではなかったですか？——

住宅の建設等で良く設計図を書いた。事務所の仙居を寄りの空き地で、天日

——事務所裏で設計図を焼いている人を見ました。菊地さんではなかったですか？——

お母さんは、元山の子供たちが入った寄宿舎「若竹寮」の寮母・原田スイさん。奥さんも元山出身の同級生・旧姓古川啓子さん

役員紹介

理事 原田 正男さん

中川第2小学校から中川中学校へ、野球で活躍。上山高校入学後も高校野球で大活躍し、母校を甲子園出場目前の西奥羽大会にまで導く。

高校卒業後は、埼玉県警察を拜命。薬物捜査等で活躍。在職中も坊平や猿倉をたびたび訪問して昔を偲んでいたが、平成22年念願がなつて故郷にUターン。

3年前に中部公民館主催のグランドゴルフ初心者講習会に参加。しかし大会に出るたび完敗。



「蔵王寮」の上にあった、棟割り住宅でした。食糧は、電話で町の肉屋さんや八百屋さんに注文すると、箱詰めになって仙人沢に

架ったウインチで上がって来ました。水道も沢水が引かれていました。当時は、戦後の貧しい時期でした

が、食糧で苦労はしなかった様です。お風呂は、寮の共同浴場でした。衣類は、

峯田商店さんから求めていました。猿倉で、長女を授かりました。

——鉱山以後、どんな半生を送られたのですか？——

希望退職募集に応じ、県庁に採用内定したのでし

たが、塩田所長から「若い人は、残って一緒にやってくれないか」といわ

れ、村山さん等と一緒に残ることに

なった。その後、塩田所長の口利き

で、東京の粕江にある国際電気に出

張し仕事見習いをしたが、会社の

トップが交代したことに伴い、1年

ほどして山に戻った。しかし鉱山は、人が離

れ、社宅も荒んでいたため町に居を移すとともに、引

き続き鉱山跡地の観光開発に携わり、石積みや噴水作

りなどをやっていたが、相内鉱山に転勤を命じられた

ことから鉱山に見切りをつけた。鉱山退職後は、地元

の松田建設に10年ほど勤めた。その後山形の長岡建設

に移った。小さな会社で忙しかったが、昭和55年体を

壊し退職。回復したあと知人の紹介で、高島の東進建

設に就職。しかしそこが倒

ペンで結ぶ、近況だより

◇秋山峰広から

◆斎藤昭夫君へ◇

昭夫君お便りありがとうございます。長い間のお勤めお疲れ様でした。

私達家族は、鉱山の閉山により、山形市松原に

転居しました。両親は、蔵王温泉で保養所管理の

仕事に就き、私達3人の子供を育て上げてくれま

した。その父・孝雄は、平成9年享年81歳で、母・

みなは、平成26年享年95歳で永眠しました。二人

とも長患いすることなく、穏やかな別れでした。

妹の英子は、栃木県那須町在住で、子供が2人、

孫4人です。弟の護夫は、千葉県在住で、子供2人、

孫2人です。お陰様で皆息災にしております。

私の長女は、須賀川市の協会の活動もしております。そして、家内と

柔道整復師で、最近開業しました。次女は、まだ

一人で仙台在住です。建設会社に勤めています

が、総合職なので転勤が心配です。

私は、58歳で仕事を辞めてから、体調の悪い時

もありましたが、現在はすっかり回復しました。

うた声、太極拳、民謡のサークルで楽しんでいま

す。それから、NPO法人の協力会員になり、ポ

ランティア活動もしております。そして、家内と

同級生や近所の友人がどうしているか、よく近況を聞き合っています。

◇風が吹く、降雪に恵ま

れました。次女は、まだ

一人で仙台在住です。建設会社に勤めています

が、総合職なので転勤が心配です。

私は、58歳で仕事を辞めてから、体調の悪い時

もありましたが、現在はすっかり回復しました。

うた声、太極拳、民謡のサークルで楽しんでいま

す。それから、NPO法人の協力会員になり、ポ

ランティア活動もしております。そして、家内と

柔道整復師で、最近開業しました。次女は、まだ

一人で仙台在住です。建設会社に勤めています

が、総合職なので転勤が心配です。

私は、58歳で仕事を辞めてから、体調の悪い時

もありましたが、現在はすっかり回復しました。

うた声、太極拳、民謡のサークルで楽しんでいま

す。それから、NPO法人の協力会員になり、ポ

ランティア活動もしております。そして、家内と

柔道整復師で、最近開業しました。次女は、まだ

一人で仙台在住です。建設会社に勤めています

が、総合職なので転勤が心配です。

私は、58歳で仕事を辞めてから、体調の悪い時

もありましたが、現在はすっかり回復しました。

蔵王通信

◇親父は労組の委員長

大泉鉱山のあった朝日村(現鶴岡市)で山形

県内の鉱山関係者の集作りとその教室を忙しく

楽しんでおります。今度は、是非奥様とご

一緒にお出かけ下さい。お待ちしております。

◇秋山峰広から

◆野地 洋君へ◇

上山駅の東側にあった寄宿舎で、高校への汽車

通が始まりました。私は米沢へ。洋君は山形で

した。その生活も鉱山の閉山により1年余りで終

りとなりました。皆バラバラになりました。

たが、寄宿舎での生活は、今でも何故か強く想い

されます。先輩の小野塚さんと時々会つのですが、

「洋君と会いたいな」と良く話をしています。

福島と米沢の間に新しい道路も出来たので、

是非お会いしたいものです。それを楽しみに、お互

い元気に過ごしましょう。

◇多田光蔵君がひよっこ

り来訪 親が元山で働いていた多田光蔵君が、

ひよっこ甲石の我が家を訪ねてきました。今、

弁天で片親になった親父さん、弟と3人で元氣

に暮らしています。(高橋記)



我が家族(後列左から長女・聡子、峰広、妻・幸子、次女・華子。前列孫・徳久、桃子)



(高橋記)



妻・幸子のバックと小物の展示会



(高橋記)